

こんにやく作りを体験
フリースペースたまりば



9月27日、麻生区黒川で、高津区下作延で活動するNPO法人「フリースペースたまりば」の子どもたちによるラッカセイの掘り取りとこんにやく作り体験が行われた。

この体験事業は神奈川県主導する連携促進モデル事業として昨年から県、JAセレス川崎、たまりばが連携して行っているプロジェクトの一環で、地域農業

への理解促進とフリースペースに通う子どもたちが元気を取り戻すことを目的としている。

参加した約30人の子ども

たちは黒川東宮農団地でラッカセイの掘取りを体験。

その後黒川青少年野外活動センターに移動し、同区岡上産のコンニャクイモを使用しこんにやく作りに挑



戦した。凝固剤を入れたコンニャクイモのペーストを木のへらでかき混ぜるとピンク色のペーストが灰色に変わっていく様子を、子どもたちからは「こんにやくの色が変わってきた」と歓声が上がっていた。

「普段食べているものがどこでどうやって出来ているのかを見て、習得して、そしてそれを食べるというのはとても貴重なこと。子どもたちも元気にな

ってくれてよかった」と同法人理事長の西村博之さん。体験を終えた子どもたちは、自分たちで作った豚汁やおにぎり、それに掘り取ったばかりのラッカセイの塩ゆでなどで昼食を楽しんでいた。

練り上げたこんにやくを型に移す